

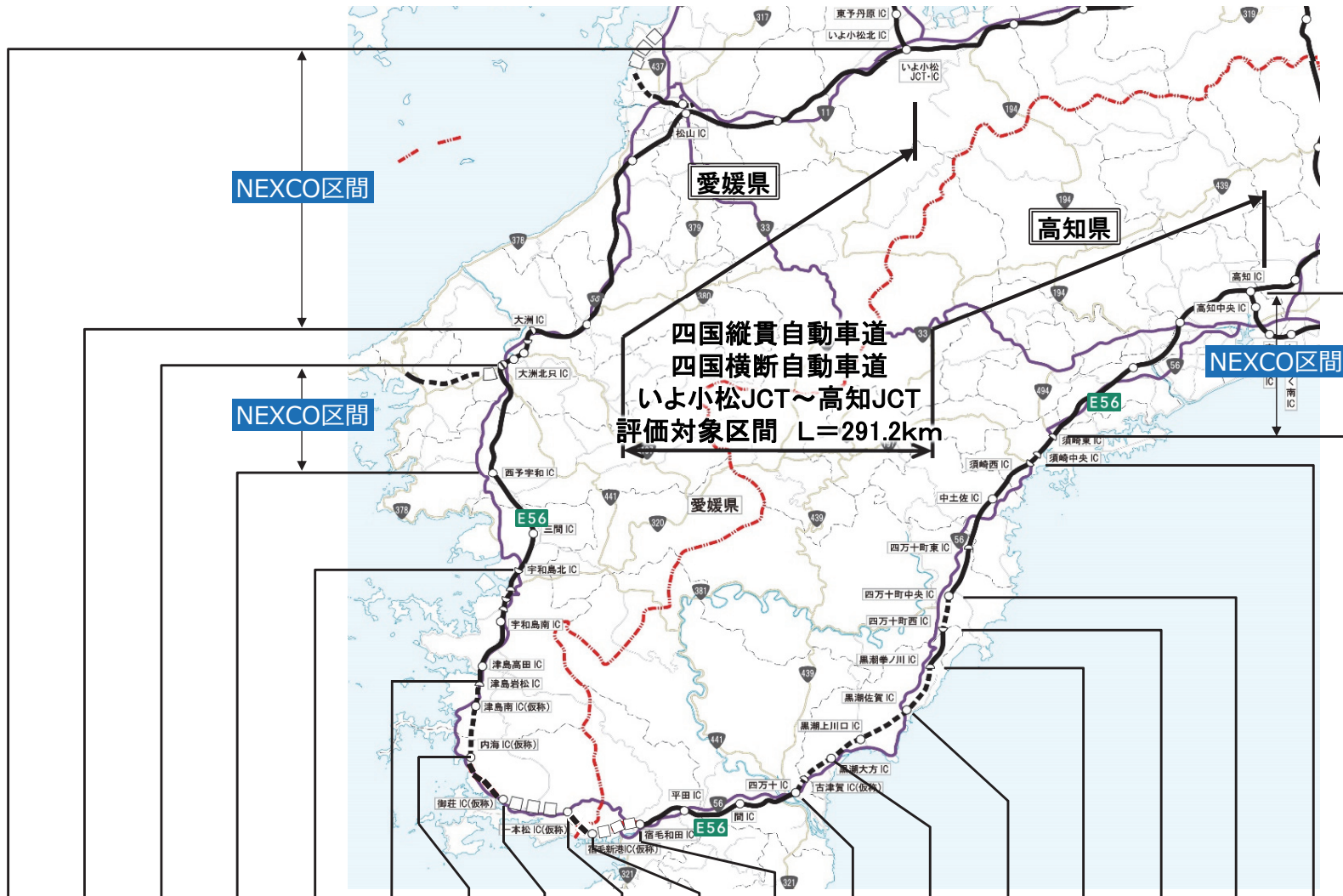
### 事後評価結果（令和5年度）（原案）

<b>事業名</b> 一般国道56号 片坂バイパス		<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 四国地方整備局		
<b>起終点</b> 自：高知県高岡郡四万十町金上野 至：高知県幡多郡黒潮町拳ノ川		<b>延長</b> 6.1km			
<b>事業概要</b> 一般国道56号は、高知県高知市を起点として、愛媛県松山市に至る全長約350kmの主要幹線道路であり、高知西南地域の産業・経済・生活を支える大動脈である。このうち片坂バイパスは、線形不良・災害危険箇所が多い等、様々な課題を抱えている現道区間8.7kmの代替路線を形成する事業であり、平成30年度に全線開通した。					
<b>事業の目的・必要性</b> 一般国道56号片坂バイパスは、四国8の字ネットワークを形成し、高知県西南地域の交流の促進及び地域活性化を支援する道路である。また、高知新港、高知龍馬空港へのアクセス向上による地域産業の活性化、南海トラフ巨大地震や津波発生時の緊急輸送道路の確保などの支援を目的としている。					
<b>事業概要図</b>					
<b>事業の 効果等</b>	<b>事業期間</b>	事業化年度：平成17年度 都市計画決定：平成16年度	用地着手：平成21年度 工事着手：平成20年度	供用年：(当初)平成26年度 (実績)平成30年度	変動：1.44倍
	<b>事業費</b>	計画時：(名目値)190億円 (実績値)173億円	実績：(名目値)250億円 (実績値)306億円		変動：1.32倍
	<b>交通量</b> (当該路線)	計画時：10,200台/日	実績：6,600台/日		変動：64.7%
	<b>旅行速度向上</b> (供用前現道→当該路線)	55.5 → 60.0 Km/h (供用直前年次)H27年度 (供用後年次)R3年度	<b>交通事故減少</b> 9.9 → 0.0件/億台キロ (供用前現道→供用後現道) (供用直前年次)H28年度 (供用後年次)R3年		
	<b>費用対効果 分析結果</b> (当初)	B/C: 1.8	総費用：164億円 (事業費：142億円 維持管理費：22億円 更新費：-億円)	総便益：297億円 (走行時間短縮便益：261億円 走行経費減少便益：27億円 交通事故減少便益：9億円)	基準年：平成16年
	<b>費用対効果 分析結果</b> (事後)	B/C: 1.9 (1.2)	総費用：34,621億円 (事業費：29,723億円 維持管理費：4,498億円 更新費：400億円)	総便益：67,364億円 (走行時間短縮便益：58,830億円 走行経費減少便益：6,906億円 交通事故減少便益：1,628億円)	基準年：令和5年
<b>事業遅延によるコスト増</b>		費用増加額：58億円	便益減少額：138億円		

	<p>事業遅延の理由</p> <p>地質調査結果による対策工の検討と施工及び用地交渉の難航による遅延</p>
	<p>交通量変動の理由</p> <p>当該事業区間前後の事業中箇所が未供用のため、実績交通量に変動が生じている。</p>
	<p>客観的評価指標に対応する事後評価項目</p> <p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道等の渋滞損失時間が削減【51.2万人時間/年→31.2万人時間/年 39%削減】</li> <li>・当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況（四万十交通、高知西南交通（路線8便/日（上り4便/日、下り4便/日））等）</li> <li>・黒潮町役場から高知龍馬空港までの所要時間が短縮【114分→110分】</li> </ul> <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒潮町から高知新港までの所要時間が短縮【107分→104分】</li> <li>・清水漁協から高知龍馬空港までの所要時間が短縮【188分→185分】</li> </ul> <p>③国土・地域のネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり</li> <li>・四万十市役所から高知市役所までの所要時間が短縮【135分→132分】</li> <li>・須崎市役所から四万十市役所までの所要時間が短縮【90分→87分】</li> <li>・黒潮町役場から四万十町役場までの所要時間が短縮【46分→43分】</li> </ul> <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒潮町が推進するスポーツ合宿を支援</li> <li>・高知 IC から四万十市役所までの所要時間が短縮【113分→110分】</li> </ul> <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒潮町から高知赤十字病院まで所要時間が短縮【約3分短縮】</li> </ul> <p>⑥安全な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本線・現道の死傷事故件数：8.0件/4年→0件/4年</li> </ul> <p>⑦災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・唯一の幹線道路である一般国道56号（現道）を補完し、孤立の危険性を軽減</li> <li>・一般国道56号は第一次緊急輸送道路に位置づけ</li> <li>・現道である一般国道56号が土砂災害等により通行止めになった場合の代替路を形成</li> <li>・現道の防災点検箇所（17箇所）を回避するルートを形成</li> </ul> <p>⑧地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量が約2.3千t-CO2/年（約8.1%）削減【27.8千t-CO2/年→25.5千t-CO2/年】</li> </ul> <p>⑨生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NO2排出量が約11.3t-NO2/年（約99.2%）削減【11.4t-NO2/年→0.1t-NO2/年】</li> <li>・SPM排出量が約0.6t-SPM/年（約99.2%）削減【0.6t-SPM/年→0.01t-SPM/年】</li> </ul> <p>⑩その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般国道56号（現道）の線形不良箇所を迂回するルートを形成し、一般国道56号の重大事故減少が期待される。</li> </ul> <p>その他評価すべきと判断した項目</p> <p>—</p>
事業による環境変化	<p>環境影響評価に対応する項目</p> <p>—</p> <p>その他評価すべきと判断した項目</p> <p>—</p>
	<p>事業評価監視委員会の意見</p>
	<p>事業を巡る社会経済情勢等の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線地域（四万十町、黒潮町）の人口は平成16年度以降減少傾向。</li> <li>・周辺の道路事業について、大方四万十道路：平成31年度事業化、佐賀大方道路：平成29年度事業化、窪川佐賀道路：平成24年度事業化。</li> </ul>
	<p>今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・片坂バイパスの完成供用により、安全な走行環境の確保や信頼性の高い緊急輸送道路の確保、地域医療サービスの向上など、片坂バイパスの整備目的に見合った効果が確認できていることから、今後の事業評価および改善措置の必要性はない。</li> </ul>
	<p>計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業前・事業後の整備効果に関して統計指標、ヒアリング等を用いて、整備効果の確認が出来ている。</li> <li>・同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性は見られない。</li> </ul>
	<p>特記事項</p> <p>特になし</p>

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

# 広域ネットワークでの費用便益分析<いよ小松JCT~高知JCT>



	開通済区間
	事業中区間
	調査中区間

○: 費用便益分析対象  
 ×: 費用便益分析対象外  
 ※1: 都市計画決定が完了

	開通済区間 L=75.4km (松山自動車道)	開通済区間 L=6.3km (大洲道路)	開通済区間 L=15.7km (松山自動車道)	開通済区間 L=16.3km (宇和島北 ~西予宇和)	開通済区間 L=17.5km (宇和島道路)	事業中区間 L=10.3km (津島道路)	事業中区間 L=7.6km 宿毛内海道路 (御荘~内海)	調査中区間 L=9.8km 宿毛内海道路 (一本松~御荘)	事業中区間 L=4.7km 宿毛内海道路 (宿毛新港 ~一本松)	調査中区間 L=7.1km 宿毛内海道路 (宿毛和田 ~宿毛新港)	開通済区間 L=20.7km (中村宿毛道路)	事業中区間 L=7.9km (大方四万十 道路)	事業中区間 L=14.0km (佐賀大方道路)	事業中区間 L=6.2km (窪川佐賀道路 佐賀工区)	開通済区間 L=6.1km (片坂バイパス)	事業中区間 L=5.0km (窪川佐賀道路 窪川工区)	開通済区間 L=21.8km (須崎新庄 ~窪川)	開通済区間 L=4.6km (須崎道路)	開通済区間 L=34.2km (高知自動車道)
全体事業	○	○	○	○	○	○	○	○※1	○	○※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
四国横断自動車道 四国縦貫自動車道	いよ小松JCT ～高知JCT	L=291.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
2,000～20,800	2、4	四国地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和5年度			
単純合計	14,596億円	6,760億円	1,540億円	22,896億円
基準年における 現在価値 (C)	29,723億円	4,498億円	400億円	34,621億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和5年度			
供用年	平成5年度、平成10年度、平成15年度、平成20年度、平成25年度、 令和元年度、令和3年度、令和9年度、令和10年度、令和11年度、 令和12年度、令和17年度、令和20年度			
単年便益 (初年便益)	64億円	5.3億円	1.7億円	71億円
基準年における 現在価値 (B)	58,830億円	6,906億円	1,628億円	67,364億円

## ③ 結果

費用便益比 (事業全体)	1.9
経済的純現在価値 (事業全体)	32,743億円
経済的内部収益率 (事業全体)	8.2%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

# 交通状況の変化

様式-3①

事業名:いよ小松JCT~高知JCT

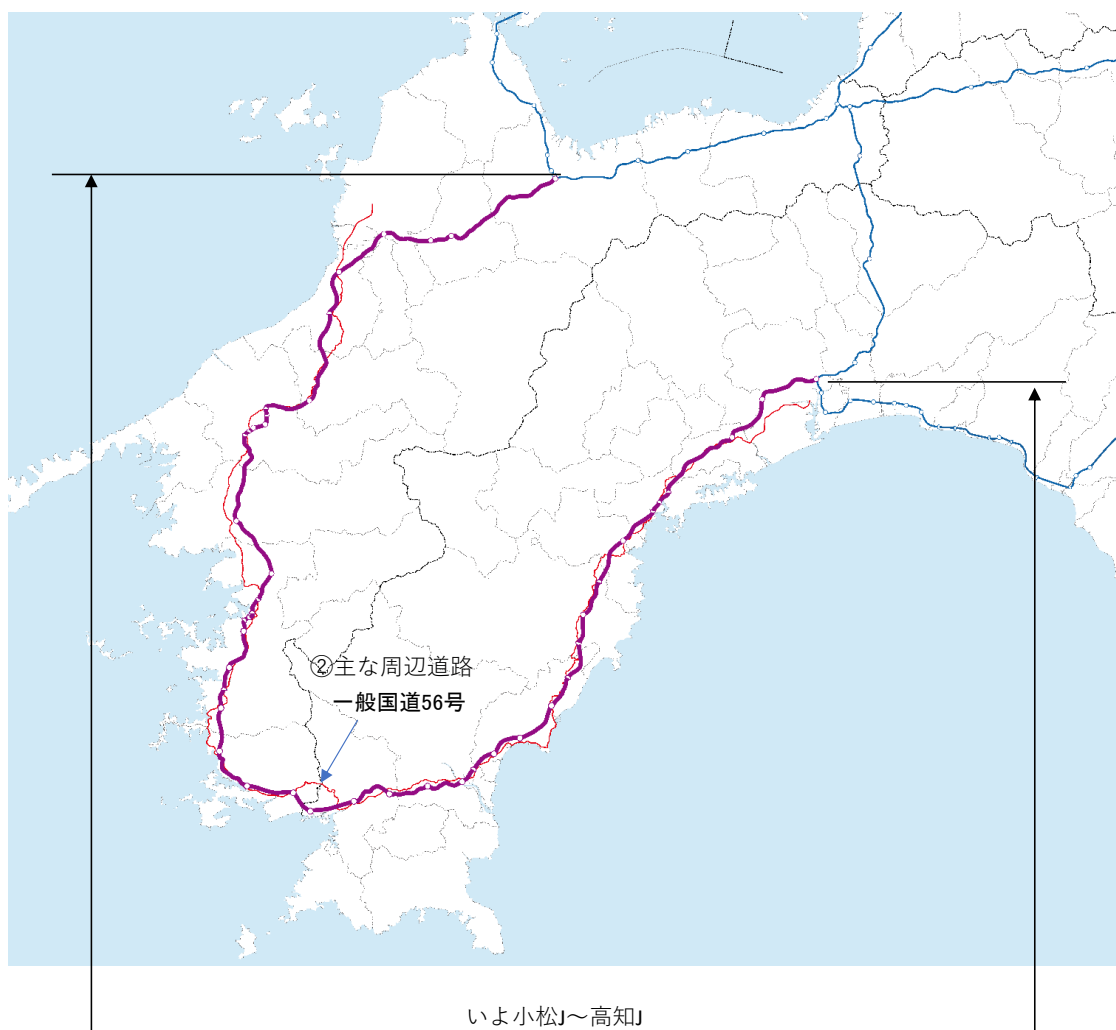
(推計時点 R22年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 いよ小松JCT~高知JCT  :291.2km	交通量※1	[台/日]		9,300	
	走行時間※2	[分]		235	
	走行時間費用※3	[億円/年]		855.93	
②主な周辺道路※ 4	一般国道 56号  :291.9km	交通量	[台/日]	14,500	7,400
		走行時間	[分]	513	450
		走行時間費用	[億円/年]	2,242.18	1,569.15
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 :7897.8km	走行時間費用	[億円/年]	16,124.97	14,833.75	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:8480.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	18,367.15	17,258.83	1,108.31

- ※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。
- ※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



様式記入上の留意点

1. 再評価では、事業全体分、残事業分それぞれ作成する。

## 費用便益分析の条件

事業名: いよ小松JCT~高知JCT

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4月2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和5年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/>	
	複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H27、R22)	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量推計結果について、交通容量(Qmax)以上の路線交通容量(Qmin~Qmax)内の路線等が混在した配分結果となっているため、便益算出においては速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他( )	<input type="checkbox"/>		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input checked="" type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載 対象路線に隣接する工区の過去3年間(2017～2019)の平休比	1.347
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				



(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道維持管理費実績に基づき算出		
	更新費	更新費の設定根拠を記載 更新計画やこれまでの類似実績等から算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名:いよ小松JCT~高知JCT

維持管理費の単価算定の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	削減率	GDP デフレ率	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)		
				単価	現在価値	単価	現在価値	単価	現在価値	
				0.32	291.2	0.32	291.2	93.92	93.92	
-62年目	S 51	6.3178		79.1	0.05	0.41				
-61年目	S 52	6.0748		83.8	0.10	0.74				
-60年目	S 53	5.8412		87.4	1.10	7.49				
-59年目	S 54	5.6165		89.6	2.10	13.40				
-58年目	S 55	5.4005		95.3	1.31	7.56				
-57年目	S 56	5.1928		97.8	1.61	8.71				
-56年目	S 57	4.9931		98.9	1.81	9.31				
-55年目	S 58	4.8010		99.8	3.91	19.15				
-54年目	S 59	4.6164		101.8	7.12	32.87				
-53年目	S 60	4.4388		102.6	11.88	52.32				
-52年目	S 61	4.2681		104.4	19.81	82.45				
-51年目	S 62	4.1039		104.1	39.52	158.61				
-50年目	S 63	3.9461		104.7	107.66	413.07				
-49年目	H 1	3.7943		107.5	147.35	529.45				
-48年目	H 2	3.6484		109.9	225.36	761.60				
-47年目	H 3	3.5081		112.5	261.27	829.38				
-46年目	H 4	3.3731		114.1	464.99	1,399.39				
供用開始年次	H 5	3.2434		114.4	752.47	2,171.76	1.47	4.25		
-44年目	H 6	3.1187		114.3	812.79	2,257.60	11.77	32.70		
-43年目	H 7	2.9987		113.7	716.36	1,923.32	11.77	31.61		
-42年目	H 8	2.8834		113.2	617.08	1,600.09	11.87	30.79		
-41年目	H 9	2.7725		114.2	591.17	1,461.04	22.47	55.54		
供用開始年次	H 10	2.6658		113.6	692.75	1,654.93	26.95	64.39		
-39年目	H 11	2.5633		112.0	718.13	1,673.14	26.95	62.80		
-38年目	H 12	2.4647		110.7	639.43	1,449.31	42.75	96.91		
-37年目	H 13	2.3699		109.4	610.32	1,345.93	42.75	94.29		
-36年目	H 14	2.2788		107.6	547.45	1,180.27	51.75	111.58		
供用開始年次	H 15	2.1911		106.1	471.74	991.75	53.18	111.81		
-34年目	H 16	2.1068		105.0	342.41	699.41	57.98	118.44		
-33年目	H 17	2.0258		103.7	320.55	637.49	58.08	115.51		
-32年目	H 18	1.9479		103.0	385.96	743.06	57.98	111.63		
-31年目	H 19	1.8730		102.1	312.64	583.84	58.18	108.65		
供用開始年次	H 20	1.8009		101.6	286.45	516.90	58.62	105.78		
-29年目	H 21	1.7317		100.3	237.21	416.92	58.62	103.03		
-28年目	H 22	1.6651		98.6	191.53	329.25	58.62	100.77		
-27年目	H 23	1.6010		97.2	150.54	252.42	58.92	98.79		
-26年目	H 24	1.5395		96.4	104.55	169.97	59.82	97.25		
供用開始年次	H 25	1.4802		96.4	98.42	153.84	71.66	112.02		
-24年目	H 26	1.4233		98.7	85.64	125.72	71.66	105.20		
-23年目	H 27	1.3686		100.2	82.20	114.29	72.06	100.20		
-22年目	H 28	1.3159		100.2	88.22	117.95	72.06	96.35		
-21年目	H 29	1.2653		100.5	84.25	107.98	71.66	91.85		
-20年目	H 30	1.2167		100.4	68.17	84.10	71.46	88.16		
供用開始年次	R 1	1.1699		101.2	96.70	113.80	73.13	86.06		
-18年目	R 2	1.1249		101.9	97.17	109.20	72.83	81.84		
供用開始年次	R 3	1.0816		101.8	129.04	139.56	74.11	80.16		
-16年目	R 4	1.0400		101.8	136.70	142.17	73.81	76.76		
-15年目	R 5	1.0000		101.8	245.39	245.39	73.81	73.81		
-14年目	R 6	0.9615		101.8	289.21	278.09	73.51	70.68		
-13年目	R 7	0.9246		101.8	296.91	274.51	73.31	67.78		
-12年目	R 8	0.8890		101.8	286.46	254.66	73.21	65.08		
供用開始年次	R 9	0.8548		101.8	191.44	163.64	75.15	64.23		
供用開始年次	R 10	0.8219		101.8	140.07	115.13	76.93	63.23		
供用開始年次	R 11	0.7903		101.8	75.39	59.58	79.85	63.11		
供用開始年次	R 12	0.7599		101.8	146.06	110.99	81.45	61.89		
-7年目	R 13	0.7307		101.8	173.88	127.05	81.45	59.51		
-6年目	R 14	0.7026		101.8	224.42	157.68	81.15	57.01		
-5年目	R 15	0.6756		101.8	333.64	225.40	81.05	54.75		
供用開始年次	R 16	0.6496		101.8	226.91	147.40	80.85	52.52		
-2年目	R 17	0.6246		101.8	79.22	49.48	84.11	52.53		
-1年目	R 18	0.6006		101.8	79.92	48.00	83.91	50.39		
供用開始年次	R 19	0.5775		101.8	42.13	24.33	83.81	48.40		
1年目	R 20	0.5553		101.8			85.38	47.41		
2年目	R 21	0.5339		101.8			85.38	45.59		
3年目	R 22	0.5134		101.8			85.08	43.88		
4年目	R 23	0.4936		101.8			84.98	41.95		
5年目	R 24	0.4746		101.8			84.78	40.24		
6年目	R 25	0.4564		101.8			84.48	38.56	107.43	
7年目	R 26	0.4388		101.8			84.18	36.94	49.03	
8年目	R 27	0.4220		101.8			84.18	35.52		
9年目	R 28	0.4057		101.8			83.88	34.03		
10年目	R 29	0.3901		101.8			83.68	32.65		
11年目	R 30	0.3751		101.8			83.48	31.32	202.93	
12年目	R 31	0.3607		101.8			83.28	30.04	76.12	
13年目	R 32	0.3468		101.8			82.98	28.78		
14年目	R 33	0.3335		101.8			82.88	27.64		
15年目	R 34	0.3207		101.8			82.58	26.48		
16年目	R 35	0.3083		101.8			82.48	25.43	247.75	
17年目	R 36	0.2965		101.8			82.28	24.39	76.38	
18年目	R 37	0.2851		101.8			81.98	23.37		
19年目	R 38	0.2741		101.8			81.78	22.42		
20年目	R 39	0.2636		101.8			81.68	21.53		
21年目	R 40	0.2534		101.8			81.28	20.60	216.65	
22年目	R 41	0.2437		101.8			81.18	19.78	54.90	
23年目	R 42	0.2343		101.8			81.08	19.00		
24年目	R 43	0.2253		101.8			80.78	18.20		
25年目	R 44	0.2166		101.8			80.48	17.43		
26年目	R 45	0.2083		101.8			80.38	16.74	549.16	
27年目	R 46	0.2003		101.8			80.08	16.04	114.38	
28年目	R 47	0.1926		101.8			79.98	15.40		
29年目	R 48	0.1852		101.8			79.78	14.77		
30年目	R 49	0.1780		101.8			79.48	14.15		
31年目	R 50	0.1712		101.8			79.28	13.57		
32年目	R 51	0.1646		101.8			79.08	13.02	51.07	
33年目	R 52	0.1583		101.8			78.78	12.47	8.41	
34年目	R 53	0.1522		101.8			78.58	11.96		
35年目	R 54	0.1463		101.8			78.58	11.50	51.16	
36年目	R 55	0.1407		101.8			78.18	11.00	7.79	
37年目	R 56	0.1353		101.8			78.08	10.56		
38年目	R 57	0.1301		101.8			77.78	10.12		
39年目	R 58	0.1251		101.8			77.58	9.70		
40年目	R 59	0.1203		101.8			77.38	9.31		
41年目	R 60	0.1157		101.8			77.18	8.93	98.19	
42年目	R 61	0.1112		101.8			76.98	8.56	15.48	
43年目	R 62	0.1069		101.8			76.88	8.22	1.72	
44年目	R 63	0.1028		101.8			76.38	7.85		
45年目	R 64	0.0989		101.8			76.28	7.54		
46年目	R 65	0.0951		101.8			76.18	7.24		
47年目	R 66	0.0914		101.8			75.88	6.94		
48年目	R 67	0.0879		101.8			75.68	6.65		
49年目	R 68	0.0846		101.8			75.58	6.39		
50年目	R 69	0.0813		101.8			75.28	6.12		
合計					12,738.72	29,723.31	6,760.10	4,497.74	1,539.82	400.09
単純事業費計					14,596.05		6,760.10		1,539.82	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

路線名: 小松JCT～高知JCT

年度	R5	総走行台々の年次別伸び率 (四角の〇)				削減率	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)				合計 (億円)	
		乗用車	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車	小型貨物	普通貨物	②	現在価値 ①×(A)×(B)	乗用車	小型貨物	普通貨物	②	現在価値 ③×(A)×(B)	③	現在価値 ④×(A)×(B)	便益合計 (①)~④	現在価値 削減率
供用開始年度	H 5	1.03308	0.97072	1.04943	1.01422	3.2434	1164	29.46	24.59	9.89	83.94	3.14	1.22	0.92	5.27	15.22	1.89	4.87	70.90	204.82	
14年目	H 11	1.03909	0.97484	1.05381	1.02154	3.2434	1164	29.46	24.59	9.89	83.94	3.14	1.22	0.92	5.27	15.22	1.89	4.87	72.20	206.83	
43年目	H 7	1.01819	1.01854	1.04253	1.00500	2.9987	1137	32.89	24.50	10.87	68.08	182.74	3.48	1.21	1.01	5.70	15.31	1.81	4.86	75.57	202.91
42年目	H 8	1.05285	1.00505	1.02833	1.03878	2.8834	1132	34.42	24.65	11.19	70.26	182.17	3.66	1.22	1.04	5.92	15.36	1.88	4.86	78.06	202.40
41年目	H 9	1.03537	0.99147	1.01380	1.02073	2.7725	1142	35.64	24.44	11.34	71.42	176.51	3.79	1.21	1.06	6.06	14.97	1.91	4.73	79.39	196.21
供用開始年度	H 10	1.02200	0.98528	1.00680	1.01241	2.6638	1130	168.99	18.26	37.423	89.041	16.77	6.33	13.02	38.13	86.32	7.41	17.71	411.77	996.03	
38年目	H 11	1.04653	1.00979	1.03028	1.03870	2.5633	1120	177.36	10.92	29.055	17.60	6.39	13.42	37.41	87.17	7.68	43.62	431.62	1005.62		
38年目	H 12	1.01592	0.99203	1.00130	1.01012	2.4647	1107	180.76	106.94	101.38	389.10	881.92	17.94	6.33	13.44	37.71	85.48	7.75	17.59	434.58	995.00
37年目	H 13	1.02557	0.99560	1.00738	1.01638	2.3699	1094	185.58	102.13	94.11	366.12	18.40	6.31	13.54	38.25	84.35	7.69	17.40	440.25	970.87	
36年目	H 14	1.00003	0.97220	0.98812	0.99274	2.2788	1076	186.52	104.15	100.81	391.58	844.23	18.51	6.17	13.38	38.06	82.05	7.87	18.96	437.50	943.23
供用開始年度	H 15	0.99562	0.97991	0.99123	1.00030	2.1911	1061	375.71	189.73	174.21	748.75	1576.21	44.88	15.40	23.29	85.69	160.14	18.60	41.20	855.94	1797.56
34年目	H 16	0.99240	0.96307	0.97459	0.98362	2.1088	1050	372.86	192.26	188.88	735.09	1501.52	44.84	14.85	24.65	84.13	171.35	19.28	38.38	838.50	1712.75
33年目	H 17	1.00892	0.96018	0.97207	0.98120	2.0298	1037	389.10	184.70	165.13	718.93	1429.73	44.19	14.26	23.96	82.40	163.88	18.92	37.62	820.25	1631.22
32年目	H 18	1.00000	0.98916	0.99388	0.99589	1.9479	1030	370.94	179.00	164.12	714.06	1374.72	44.41	13.82	23.81	82.04	157.94	18.83	38.26	814.93	1588.92
31年目	H 19	1.01459	0.97756	1.00336	1.00522	1.8730	1021	376.35	174.98	164.07	716.01	1337.13	45.06	13.51	23.89	82.46	155.98	18.83	35.36	817.40	1526.47
供用開始年度	H 20	0.99132	0.95427	0.96038	0.96271	1.8009	1018	458.85	202.46	195.71	857.83	1547.85	54.58	15.18	24.94	94.70	170.89	22.75	41.05	975.38	1759.89
29年目	H 21	1.01277	0.97997	1.00162	1.00350	1.7317	1003	464.51	198.17	186.03	858.71	1509.24	55.27	14.79	24.88	95.04	167.05	22.83	40.13	976.58	1716.42
28年目	H 22	1.00882	0.98992	0.98852	1.00042	1.6651	988	468.88	192.21	185.74	858.93	1473.16	55.81	14.34	24.94	95.09	163.48	22.84	39.26	974.88	1675.90
27年目	H 23	1.00577	1.00694	1.00528	1.00556	1.6010	972	471.69	193.54	186.77	862.00	1445.40	56.13	14.44	25.08	95.65	160.38	22.98	38.53	980.62	1644.31
26年目	H 24	1.01103	1.03220	1.00954	1.01122	1.5395	964	486.32	199.77	202.78	868.88	1445.04	57.87	14.91	25.84	98.62	160.32	23.89	38.52	1011.19	1643.88
供用開始年度	H 25	0.99558	1.00970	1.00811	1.00876	1.4802	964	599.87	245.10	239.84	1075.34	1680.94	71.92	19.64	30.92	127.80	199.77	31.15	46.60	1234.29	1929.38
24年目	H 26	0.99961	1.00068	0.99978	1.00008	1.4233	987	599.63	246.27	229.19	1075.08	1578.24	77.49	19.68	30.59	127.76	187.55	31.14	45.71	1233.98	1811.50
23年目	H 27	1.01157	1.01284	1.01112	1.01174	1.3686	1002	606.57	249.38	231.73	1087.68	1512.34	78.04	19.62	30.83	129.24	179.70	31.50	43.80	1248.43	1735.85
22年目	H 28	0.99558	0.98549	1.00813	0.99474	1.3159	1002	603.88	245.76	233.62	1083.26	1446.25	78.88	19.84	31.18	128.86	172.27	31.34	41.90	1242.45	1662.43
21年目	H 29	0.99554	0.98528	1.00806	0.99471	1.2653	1005	601.19	242.14	235.72	1078.83	1382.72	79.69	19.55	31.48	128.47	164.86	32.17	39.98	1230.47	1587.24
20年目	H 30	0.99562	0.98506	1.00800	0.99468	1.2167	1003	599.49	239.89	237.40	1074.40	1325.40	77.94	19.08	31.69	128.00	158.01	31.01	38.25	1233.90	1521.68
供用開始年度	H 1	0.99580	0.98483	1.00794	0.99465	1.1699	1012	603.98	238.37	241.11	1083.46	1275.01	75.56	19.16	32.27	130.00	152.96	31.42	36.97	1244.68	1464.97
18年目	H 2	0.99846	0.98460	1.00787	0.99462	1.1149	1019	601.25	234.70	240.03	1078.96	1212.49	78.21	18.87	32.53	129.60	152.96	31.25	35.12	1239.81	1393.25
供用開始年度	H 3	0.99548	0.98436	1.00781	0.99459	1.0818	1019	604.32	233.48	245.44	1083.24	1171.83	78.65	18.73	32.84	130.22	140.84	31.48	34.05	1244.94	1346.52
16年目	H 4	0.99544	0.98441	1.00775	0.99456	1.0459	1018	601.56	229.77	242.38	1078.66	1121.82	78.43	18.51	33.09	130.01	131.1	32.58	1239.81	1298.29	
15年目	H 5	0.99542	0.98385	1.00769	0.99453	1.0000	1018	598.81	228.06	240.25	1074.11	1074.11	77.83	18.13	33.35	129.41	129.41	31.14	31.14	1234.66	1234.66
14年目	H 6	0.99540	0.98359	1.00763	0.99450	0.9615	1018	596.05	222.35	251.15	1069.55	1026.41	77.57	17.84	33.60	129.01	124.05	30.96	29.77	1229.52	1182.24
13年目	H 7	0.99538	0.98331	1.00758	0.99444	0.9246	1018	593.29	218.64	253.05	1064.99	984.64	77.21	17.54	33.86	128.61	118.91	30.79	28.47	1224.39	1132.02
12年目	H 8	0.99535	0.98303	1.00752	0.99444	0.8890	1019	590.54	214.93	254.86	1060.42	942.71	76.88	17.24	34.11	128.21	113.98	30.82	27.22	1219.25	1083.91
供用開始年度	H 9	0.99534	0.98284	1.00746	0.99444	0.8548	1018	588.52	213.59	256.68	1058.49	920.44	76.14	17.79	34.44	127.79	113.13	31.83	27.02	1212.44	1031.58
10年目	H 10	0.99531	0.98243	1.00741	0.99438	0.8219	1018	619.58	220.21	270.22	1110.01	912.34	81.00	18.04	36.50	135.54	111.40	32.19	26.46	1277.74	1050.21
供用開始年度	H 11	0.99529	0.98212	1.00735	0.99435	0.7903	1018	637.48	223.55	276.45	1137.48	898.87	84.42	18.61	37.38	140.41	110.87	33.49	26.47	1311.38	1038.40
9年目	H 12	0.99527	0.98179	1.00730	0.99432	0.7599	1018	636.29	220.01	278.73	1135.03	882.53	83.95	18.22	37.59	139.76	106.21	33.33	25.33	1308.13	994.07
7年目	H 13	0.99498	0.98221	1.00684	0.99507	0.7077	1019	633.08	217.42	290.36	1130.88	826.31	83.52	18.01	37.81	139.35	101.82	33.16	24.23	1303.27	952.36
6年目	H 14	0.99494	0.98181	1.00681	0.99497	0.6709	1018	629.88	214.83	291.89	1128.69	791.80	83.10	17.80	38.03	138.80	97.81	33.06	23.19	1298.62	912.38
5年目	H 15	0.99491	0.98134	1.00677	0.99502	0.6759	1018	626.68	212.23	283.61	1122.52	758.34	82.68	17.58	38.25	138.51	93.57	32.84	22.16	1293.87	874.09
4年目	H 16	0.99489	0.98118	1.00674	0.99500	0.6494	1018	623.47	209.64	285.24	1118.35	726.46	82.25	17.37	38.47	138.09	89.70	32.87	21.22	1288.11	830.37
供用開始年度	H 17	0.99488	0.98103	1.00671	0.99497	0.6246	1018	625.99	208.04	288.93	1123.87	702.05	83.09	17.44	38.83	138.46	87.11	33.08	20.86	1286.51	809.80
2年目	H 18	0.99481	0.98104	1.00668	0.99495	0.6009	1018	622.76	206.42	291.62	1119.46	682.49	82.76	17.26	39.11	138.04	84.46	32.81	19.76	1283.76	775.76
1年目	H 19	0.99481	0.98101	1.00664	0.99492	0.5765	1018	619.52	203.81	292.21	1115.54	644.20	82.24	17.01	39.37	137.80	80.74	32.75	18.81	1281.90	743.15
供用開始年度	H 20	0.99478	0.98105	1.00661	0.99489	0.5553	1018	619.59	202.29	294.91</											

路線名	箇所名	車線数	延長
四国横断自動車道 四国縦貫自動車道	いよ小松JCT～高知JCT	2、4	291.2km

■事業費内訳（事業全体）

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				1,098,976	
	改良費				-	
		土工	m3		-	
		軟弱地盤改良工	m3		-	
		法面工	m2		-	
		擁壁工	式		-	
		管渠工	m		-	
		函渠工	m		-	
		排水工	m		-	
		中央分離帯工	m		-	
		仮設工	式		-	
		雑工	式		-	
	橋梁費				-	
		100m以上	式		-	
		100m未満	式		-	
	トンネル費				-	
		NATM	m		-	
	IC・JCT費				-	
		IC	式		-	
	舗装費				-	
		車道舗装	m <sup>2</sup>		-	
		側道舗装	m <sup>2</sup>		-	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>		-	
	付帯施設費				-	
		交通管理施設工	式		-	
		遮音壁	m		-	
		落石防護柵工	m		-	
②	用地及補償費				237,147	
	用地費				185,733	
		宅地	m2		-	
		田畑	m2		-	
		山林・原野	m2		-	
		その他	m2		-	
	補償費		式		51,414	
③	間接経費		式	1	178,663	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				1,514,786	※百万円以下四捨五入

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用
- 事業実施時期が古い事業について、正確な情報がないため、工事費、用地費の数量は空欄にしている

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
四国横断自動車道 四国縦貫自動車道	いよ小松JCT～高知JCT	2、4	299.6km

(299.6kmは本線部の事業延長291.2kmに一般道部の事業延長を加えたもの)

### ■維持管理費内訳(直轄区間のみ)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	299.6	371,571	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	366,737	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			738,308	

### ■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式	1	169,379	構造物の更新
更新費合計	式			

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

様式-1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道56号 片坂バイパス
事業主体	四国地方整備局

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間の削減量：19.9万人・時間/年（51.2万人・時間/年⇒31.2万人・時間/年） 渋滞損失時間の削減率：39%削減 区間b（当該区間/並行区間）について：（一般国道56号） 渋滞損失時間の削減量：24.6万人・時間/年（24.7万人・時間/年⇒0.1万人・時間/年） 渋滞損失時間の削減率：99%削減
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	-
	□ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	-
	■ 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	（株）四万十交通、高知西南交通（株） 【路線バス】窪川～佐賀：平日8便/日、休日8便/日（上り4便/日、下り4便/日） 【高速バス】しまんとブルーライナー（京都線）：2便/日（上り1便/日、下り1便/日）、しまんとエクスプレス（新宿線）：季節運行（盆・年末年始） 病院送迎バス（くぼかわ病院～黒潮町佐賀地区・鈴地区）：2往復（週3回）
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	-
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	黒潮町役場～高知龍馬空港：114分～110分（4分短縮）
物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	黒潮町～高知新港間の所要時間：107分→104分（約3分短縮）
	■ 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	清水漁協～高知龍馬空港：188分→185分（3分短縮）
	□ 現道等における総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	-
都市の再生	□ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	-
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成（又は一部形成）されたことによる効果	-
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	-
	□ 中心市街地内で行われたことによる効果	-
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	-
	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上	-
	□ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となった	-

国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	四国8の字ネットワークを形成 —	
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する（A'路線としての位置づけがある場合）	四万十市役所～高知市役所：135分→132分（3分短縮）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	四万十市役所～須崎市役所：90分→87分（3分短縮）	
	<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間が解消	—	
	<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消	—	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	黒潮町役場～四万十町役場：46分→43分（3分短縮）	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況	—
<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果		黒潮町が推進するスポーツ合宿を支援 ・スポーツ合宿の参加者数（R4）：10,476人、スポーツ合宿による経済効果※（R4）：10,868万円 ※）宿泊代および弁当代	
<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上による効果		四万十市役所～高知IC：113分→110分（3分短縮） （幡多地域の観光地：四万十川観光開発、足摺海洋館、西土佐カヌー館等）	
<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設と直結されたことによる効果		—	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況	—
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された	—
無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	—	
	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成	—	
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上の状況	黒潮町～高知赤十字病院（三次医療施設）へのアクセス向上：約3分短縮	

3. 安全	安全な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況</li> </ul>	本線・現道の死傷事故件数：8.0件/4年→0件/4年
		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況</li> </ul>	—
	災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消</li> </ul>	唯一の幹線道路である国道56号（現道）を補完し、被災による孤立の危険性を軽減 ・並行する現道区間の防災点検箇所：17箇所
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</li> </ul>	国道56号は第一次緊急輸送道路に位置づけられている
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成</li> </ul>	現道である国道56号が土砂災害等により通行止めになった場合の代替路を形成
		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能（A'路線としての位置づけがある場合）</li> </ul>	—
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消</li> </ul>	現道の防災点検箇所（17箇所）を回避するルートを形成
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消</li> </ul>	—		
4. 環境	地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量</li> </ul>	CO2排出量の削減が見込まれる ・CO2排出削減量：2.3千t-CO2/年、CO2排出削減率：8.1%（費用便益分析の対象リンク）
	生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</li> </ul>	NOX排出量の削減が見込まれる ・NO2排出削減量：11.3t-NO2/年、NO2排出削減率：99.2%（並行する現道区間）
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</li> </ul>	SPM排出量の削減が見込まれる ・SPM排出削減量：0.6t-SPM/年、SPM排出削減率：99.2%（並行する現道区間）
		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況</li> </ul>	—
		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ その他、環境や景観上の効果</li> </ul>	—
		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果</li> </ul>	—
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 他機関との連携プログラムに関する効果</li> </ul>	—		
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果</li> </ul>	—
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果</li> </ul>	国道56号（現道）の線形不良箇所を迂回するルートを形成し、国道56号の重大事故減少が期待される。 ・曲線半径100m未満の箇所数：10箇所→0箇所



## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道56号	片坂バイパス	L=6.1km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,800	2	四国地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和5年度			
単純合計	235億円	46億円		281億円
基準年における 現在価値(C)	354億円	24億円		378億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和5年度			
供用年	令和元年度			
単年便益 (初年便益)	15億円	2.6億円	0.51億円	18億円
基準年における 現在価値(B)	362億円	62億円	12億円	437億円

## ③ 結果

費用便益比(事業全体)	1.2
経済的純現在価値(事業全体)	58億円
経済的内部収益率(事業全体)	4.8%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名:片坂バイパス

(推計時点 R22年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 片坂バイパス :6.1km	交通量※1	[台/日]	-	7,800	
	走行時間※2	[分]	-	5	
	走行時間費用※3	[億円/年]	-	7.75	
②主な周辺道路※ 4	一般国道 56号 :8.7km	交通量	[台/日]	7,400	100
		走行時間	[分]	15	14
		走行時間費用	[億円/年]	20.67	0.26
	一般国道 381号 :15.3km	交通量	[台/日]	1,300	1,300
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	4.37	4.37
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 :76.5km	走行時間費用	[億円/年]	52.02	50.99	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:106.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	77.05	63.37	13.68

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

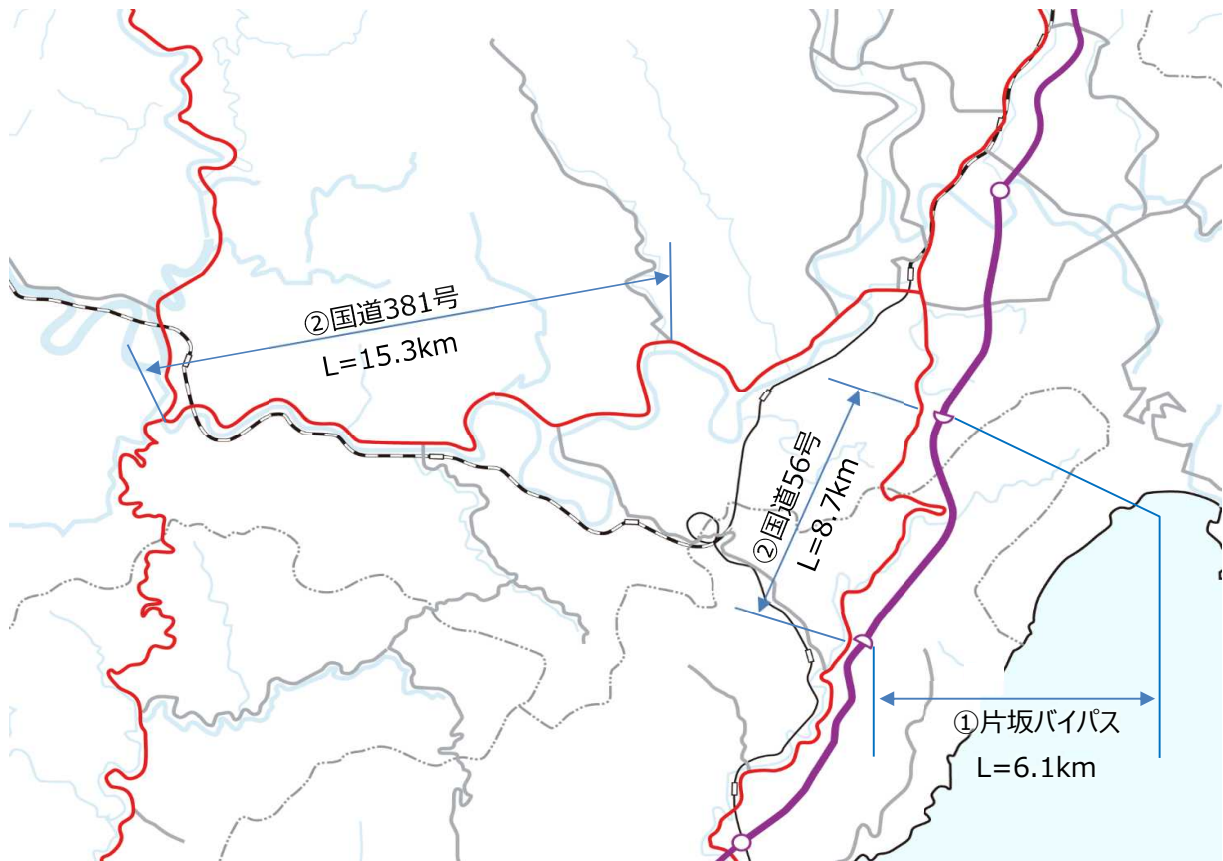
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



## 費用便益分析の条件

事業名:片坂バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和5年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他( )	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量推計結果について、交通容量(Qmax)以上の路線交通容量(Qmin~Qmax)内の路線等が混在した配分結果となっているため、便益算出においては速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input type="checkbox"/>	

事業名:片坂バイパス

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input checked="" type="checkbox"/>
			採用した休日係数	1.347
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載 対象路線に隣接する工区の過去3年間(2017~2019)の平休比			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
その他 ( )		<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:片坂バイパス

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
	更新費	当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出 更新費の設定根拠を記載	
	雪寒費	本事業では未計上	
	当該道路整備が行われない場合の費用	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>
		考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮 維持管理費を考慮 当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 片坂バイパス

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.17		6.1		1.02	
-14年目	H17	2.0258	103.7	0.19	0.38				
-13年目	H18	1.9479	103.0	0.38	0.73				
-12年目	H19	1.8730	102.1	6.18	11.54				
-11年目	H20	1.8009	101.6	9.39	16.95				
-10年目	H21	1.7317	100.3	8.63	15.17				
-9年目	H22	1.6651	98.6	9.89	17.01				
-8年目	H23	1.6010	97.2	15.30	25.65				
-7年目	H24	1.5395	96.4	17.17	27.91				
-6年目	H25	1.4802	96.4	36.57	57.17				
-5年目	H26	1.4233	98.7	42.39	62.23				
-4年目	H27	1.3686	100.2	44.61	62.03				
-3年目	H28	1.3159	100.2	32.60	43.59				
-2年目	H29	1.2653	100.5	10.84	13.90				
-1年目	H30	1.2167	100.4	0.37	0.46				
供用開始年次	R1	1.1699	101.2			0.93	1.09		
1年目	R2	1.1249	101.9			0.93	1.04		
2年目	R3	1.0816	101.8			0.93	1.00		
3年目	R4	1.0400	101.8			0.93	0.96		
4年目	R5	1.0000	101.8			0.93	0.93		
5年目	R6	0.9615	101.8			0.93	0.89		
6年目	R7	0.9246	101.8			0.93	0.86		
7年目	R8	0.8890	101.8			0.93	0.82		
8年目	R9	0.8548	101.8			0.93	0.79		
9年目	R10	0.8219	101.8			0.93	0.76		
10年目	R11	0.7903	101.8			0.93	0.73		
11年目	R12	0.7599	101.8			0.93	0.70		
12年目	R13	0.7307	101.8			0.93	0.68		
13年目	R14	0.7026	101.8			0.93	0.65		
14年目	R15	0.6756	101.8			0.93	0.63		
15年目	R16	0.6496	101.8			0.93	0.60		
16年目	R17	0.6246	101.8			0.93	0.58		
17年目	R18	0.6006	101.8			0.93	0.56		
18年目	R19	0.5775	101.8			0.93	0.54		
19年目	R20	0.5553	101.8			0.93	0.51		
20年目	R21	0.5339	101.8			0.93	0.50		
21年目	R22	0.5134	101.8			0.93	0.48		
22年目	R23	0.4936	101.8			0.93	0.46		
23年目	R24	0.4746	101.8			0.93	0.44		
24年目	R25	0.4564	101.8			0.93	0.42		
25年目	R26	0.4388	101.8			0.93	0.41		
26年目	R27	0.4220	101.8			0.93	0.39		
27年目	R28	0.4057	101.8			0.93	0.38		
28年目	R29	0.3901	101.8			0.93	0.36		
29年目	R30	0.3751	101.8			0.93	0.35		
30年目	R31	0.3607	101.8			0.93	0.33		
31年目	R32	0.3468	101.8			0.93	0.32		
32年目	R33	0.3335	101.8			0.93	0.31		
33年目	R34	0.3207	101.8			0.93	0.30		
34年目	R35	0.3083	101.8			0.93	0.29		
35年目	R36	0.2965	101.8			0.93	0.27		
36年目	R37	0.2851	101.8			0.93	0.26		
37年目	R38	0.2741	101.8			0.93	0.25		
38年目	R39	0.2636	101.8			0.93	0.24		
39年目	R40	0.2534	101.8			0.93	0.23		
40年目	R41	0.2437	101.8			0.93	0.23		
41年目	R42	0.2343	101.8			0.93	0.22		
42年目	R43	0.2253	101.8			0.93	0.21		
43年目	R44	0.2166	101.8			0.93	0.20		
44年目	R45	0.2083	101.8			0.93	0.19		
45年目	R46	0.2003	101.8			0.93	0.19		
46年目	R47	0.1926	101.8			0.93	0.18		
47年目	R48	0.1852	101.8			0.93	0.17		
48年目	R49	0.1780	101.8			0.93	0.17		
49年目	R50	0.1712	101.8	-3.34	-0.57	0.93	0.16		
合計				231.18	354.13	46.36	24.24	0.00	0.00
単純事業費計				234.52		46.36		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、詳細事業計画を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表

箇所名:片坂バイパス

年次	年度 (基準年) R5	総走行台キロの年次別伸び率 (四国ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①*(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②*(A)	③	現在価値 ③*(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R1	0.99550	0.98483	1.00794	0.99465	1.1699	101.2	8.76	3.87	2.55	15.19	17.87	1.51	0.58	0.49	2.58	3.04	0.51	0.60	18.28	21.51
1年目	R2	0.99548	0.98460	1.00787	0.99462	1.1249	101.9	8.72	3.81	2.57	15.11	16.98	1.50	0.57	0.50	2.57	2.89	0.51	0.57	18.19	20.44
2年目	R3	0.99546	0.98436	1.00781	0.99459	1.0816	101.8	8.68	3.75	2.59	15.03	16.25	1.50	0.56	0.50	2.56	2.77	0.51	0.55	18.09	19.57
3年目	R4	0.99544	0.98411	1.00775	0.99456	1.0400	101.8	8.64	3.69	2.61	14.95	15.55	1.49	0.55	0.50	2.55	2.65	0.50	0.52	18.00	18.72
4年目	R5	0.99542	0.98385	1.00769	0.99453	1.0000	101.8	8.60	3.63	2.63	14.87	14.87	1.48	0.55	0.51	2.54	2.54	0.50	0.50	17.91	17.91
5年目	R6	0.99540	0.98359	1.00763	0.99450	0.9615	101.8	8.56	3.57	2.65	14.79	14.22	1.47	0.54	0.51	2.52	2.43	0.50	0.48	17.81	17.13
6年目	R7	0.99538	0.98331	1.00758	0.99447	0.9246	101.8	8.52	3.51	2.67	14.71	13.60	1.47	0.53	0.52	2.51	2.32	0.50	0.46	17.72	16.38
7年目	R8	0.99535	0.98303	1.00752	0.99444	0.8890	101.8	8.49	3.45	2.69	14.63	13.01	1.46	0.52	0.52	2.50	2.22	0.49	0.44	17.62	15.67
8年目	R9	0.99533	0.98274	1.00746	0.99441	0.8548	101.8	8.45	3.39	2.71	14.55	12.44	1.45	0.51	0.52	2.49	2.13	0.49	0.42	17.53	14.99
9年目	R10	0.99531	0.98243	1.00741	0.99438	0.8219	101.8	8.41	3.33	2.73	14.47	11.90	1.45	0.50	0.53	2.48	2.04	0.49	0.40	17.44	14.33
10年目	R11	0.99529	0.98212	1.00735	0.99435	0.7903	101.8	8.37	3.27	2.75	14.39	11.38	1.44	0.49	0.53	2.46	1.95	0.48	0.38	17.34	13.71
11年目	R12	0.99527	0.98179	1.00730	0.99432	0.7599	101.8	8.33	3.21	2.77	14.32	10.88	1.43	0.48	0.54	2.45	1.86	0.48	0.37	17.25	13.11
12年目	R13	0.99496	0.98821	1.00584	0.99507	0.7307	101.8	8.28	3.18	2.79	14.25	10.41	1.43	0.48	0.54	2.44	1.78	0.48	0.35	17.17	12.55
13年目	R14	0.99494	0.98807	1.00581	0.99505	0.7026	101.8	8.24	3.14	2.81	14.19	9.97	1.42	0.47	0.54	2.43	1.71	0.48	0.34	17.10	12.01
14年目	R15	0.99491	0.98793	1.00577	0.99502	0.6756	101.8	8.20	3.10	2.82	14.12	9.54	1.41	0.47	0.54	2.42	1.64	0.47	0.32	17.02	11.50
15年目	R16	0.99489	0.98778	1.00574	0.99500	0.6496	101.8	8.16	3.06	2.84	14.06	9.13	1.41	0.46	0.55	2.41	1.57	0.47	0.31	16.95	11.01
16年目	R17	0.99486	0.98763	1.00571	0.99497	0.6246	101.8	8.12	3.03	2.86	14.00	8.74	1.40	0.45	0.55	2.40	1.50	0.47	0.29	16.87	10.54
17年目	R18	0.99483	0.98747	1.00567	0.99495	0.6006	101.8	8.08	2.99	2.87	13.93	8.37	1.39	0.45	0.55	2.39	1.44	0.47	0.28	16.80	10.09
18年目	R19	0.99481	0.98731	1.00564	0.99492	0.5775	101.8	8.03	2.95	2.89	13.87	8.01	1.38	0.44	0.56	2.38	1.38	0.47	0.27	16.72	9.65
19年目	R20	0.99478	0.98715	1.00561	0.99489	0.5553	101.8	7.99	2.91	2.90	13.81	7.67	1.38	0.44	0.56	2.37	1.32	0.46	0.26	16.64	9.24
20年目	R21	0.99475	0.98698	1.00558	0.99487	0.5339	101.8	7.95	2.87	2.92	13.74	7.34	1.37	0.43	0.56	2.36	1.26	0.46	0.25	16.57	8.85
21年目	R22	0.99472	0.98681	1.00555	0.99484	0.5134	101.8	7.91	2.84	2.94	13.68	7.02	1.36	0.43	0.57	2.35	1.21	0.46	0.24	16.49	8.47
22年目	R23	0.99094	0.99183	1.00003	0.99243	0.4936	101.8	7.84	2.81	2.94	13.58	6.71	1.35	0.42	0.57	2.34	1.15	0.45	0.22	16.38	8.08
23年目	R24	0.99086	0.99176	1.00003	0.99237	0.4746	101.8	7.76	2.79	2.94	13.49	6.40	1.34	0.42	0.57	2.32	1.10	0.45	0.21	16.26	7.72
24年目	R25	0.99077	0.99169	1.00003	0.99231	0.4564	101.8	7.69	2.77	2.94	13.40	6.11	1.32	0.42	0.57	2.31	1.05	0.45	0.20	16.15	7.37
25年目	R26	0.99069	0.99162	1.00003	0.99225	0.4388	101.8	7.62	2.74	2.94	13.30	5.84	1.31	0.41	0.57	2.29	1.01	0.44	0.20	16.04	7.04
26年目	R27	0.99060	0.99155	1.00003	0.99219	0.4220	101.8	7.55	2.72	2.94	13.21	5.57	1.30	0.41	0.57	2.28	0.96	0.44	0.19	15.92	6.72
27年目	R28	0.99051	0.99148	1.00003	0.99213	0.4057	101.8	7.48	2.70	2.94	13.11	5.32	1.29	0.41	0.57	2.26	0.92	0.44	0.18	15.81	6.41
28年目	R29	0.99042	0.99141	1.00003	0.99207	0.3901	101.8	7.41	2.67	2.94	13.02	5.08	1.28	0.40	0.57	2.24	0.88	0.43	0.17	15.69	6.12
29年目	R30	0.99033	0.99133	1.00003	0.99200	0.3751	101.8	7.33	2.65	2.94	12.92	4.85	1.26	0.40	0.57	2.23	0.84	0.43	0.16	15.58	5.84
30年目	R31	0.99023	0.99126	1.00003	0.99194	0.3607	101.8	7.26	2.63	2.94	12.83	4.63	1.25	0.39	0.57	2.21	0.80	0.43	0.15	15.47	5.58
31年目	R32	0.99014	0.99118	1.00003	0.99187	0.3468	101.8	7.19	2.60	2.94	12.73	4.42	1.24	0.39	0.57	2.20	0.76	0.42	0.15	15.35	5.32
32年目	R33	0.99004	0.99110	1.00003	0.99181	0.3335	101.8	7.12	2.58	2.94	12.64	4.21	1.23	0.39	0.57	2.18	0.73	0.42	0.14	15.24	5.08
33年目	R34	0.98994	0.99102	1.00003	0.99174	0.3207	101.8	7.05	2.56	2.94	12.54	4.02	1.21	0.38	0.57	2.16	0.69	0.42	0.13	15.12	4.85
34年目	R35	0.98984	0.99094	1.00003	0.99167	0.3083	101.8	6.98	2.53	2.94	12.45	3.84	1.20	0.38	0.57	2.15	0.66	0.41	0.13	15.01	4.63
35年目	R36	0.98973	0.99086	1.00003	0.99160	0.2965	101.8	6.90	2.51	2.94	12.35	3.66	1.19	0.38	0.57	2.13	0.63	0.41	0.12	14.90	4.42
36年目	R37	0.98962	0.99077	1.00003	0.99153	0.2851	101.8	6.83	2.49	2.94	12.26	3.49	1.18	0.37	0.57	2.12	0.60	0.41	0.12	14.78	4.21
37年目	R38	0.98952	0.99069	1.00003	0.99146	0.2741	101.8	6.76	2.46	2.94	12.16	3.33	1.16	0.37	0.57	2.10	0.58	0.40	0.11	14.67	4.02
38年目	R39	0.98941	0.99060	1.00003	0.99138	0.2636	101.8	6.69	2.44	2.94	12.07	3.18	1.15	0.37	0.57	2.09	0.55	0.40	0.11	14.55	3.84
39年目	R40	0.98929	0.99051	1.00003	0.99131	0.2534	101.8	6.62	2.42	2.94	11.97	3.03	1.14	0.36	0.57	2.07	0.52	0.40	0.10	14.44	3.66
40年目	R41	0.98918	0.99042	1.00003	0.99123	0.2437	101.8	6.55	2.40	2.94	11.88	2.89	1.13	0.36	0.57	2.05	0.50	0.39	0.10	14.33	3.49
41年目	R42	0.98906	0.99032	1.00003	0.99116	0.2343	101.8	6.47	2.37	2.94	11.78	2.76	1.12	0.36	0.57	2.04	0.48	0.39	0.09	14.21	3.33
42年目	R43	0.98894	0.99023	1.00003	0.99108	0.2253	101.8	6.40	2.35	2.94	11.69	2.63	1.10	0.35	0.57	2.02	0.46	0.39	0.09	14.10	3.18
43年目	R44	0.98881	0.99013	1.00003	0.99100	0.2166	101.8	6.33	2.33	2.94	11.60	2.51	1.09	0.35	0.57	2.01	0.43	0.38	0.08	13.98	3.03
44年目	R45	0.98869	0.99004	1.00003	0.99092	0.2083	101.8	6.26	2.30	2.94	11.50	2.40	1.08	0.35	0.57	1.99	0.41	0.38	0.08	13.87	2.89
45年目	R46	0.98856	0.98993	1.00003	0.99083	0.2003	101.8	6.19	2.28	2.94	11.41	2.28	1.07	0.34	0.57	1.97	0.40	0.38	0.08	13.76	2.75
46年目	R47	0.98842	0.98983	1.00003	0.99075	0.1926	101.8	6.12	2.26	2.94	11.31	2.18	1.05	0.34	0.57	1.96	0.38	0.37	0.07	13.64	2.63
47年目	R48	0.98829	0.98973	1.00003	0.99066	0.1852	101.8	6.04	2.23	2.94	11.22	2.08	1.04	0.34	0.57	1.94	0.36	0.37	0.07	13.53	2.50
48年目	R49	0.98815	0.98962	1.00003	0.99057	0.1780	101.8	5.97	2.21	2.94	11.12	1.98	1.03	0.33	0.57	1.93	0.34	0.36	0.06	13.41	2.39
49年目	R50	0.98801	0.98951	1.00003	0.99048	0.1712	101.8	5.90	2.19	2.94	11.03	1.89	1.02	0.33	0.57	1.91	0.33	0.36	0.06	13.30	2.28
合計								375.82	142.57	142.85	661.23	362.45	64.72	21.43	27.55	113.69	62.14	22.08	12.16	797.00	436.75



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	片坂バイパス	2	6.1km

### ■事業費内訳 <全体事業費>

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				21,359	
	改良費				5,036	
		土工	m <sup>3</sup>	1,317,084	1,427	切土、盛土、残土処理
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>	-	-	
		法面工	m <sup>2</sup>	77,456	139	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	427	補強土壁、大型ブロック積、ブロック積、重力式擁壁、逆T型擁壁、もたれ擁壁、張りコン
		管渠工	m	2,140	19	
		函渠工	m	350	305	
		排水工	m	13,275	264	
		中央分離帯工	m	5,329	40	
		雑工	式	1	2,415	工事用道路等
	橋梁費				2,573	
		100m以上	m	381	2,194	PC橋 2橋
		100m未満	m	110	379	PC橋 2橋
	トンネル費				11,300	
		NATM	m	3,517	11,300	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				1,361	
		IC	箇所	2	1,361	四万十町西IC、(仮)拳ノ川IC
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				607	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	55,263	601	車道舗装(55,263m <sup>2</sup> )
		側道舗装	m <sup>2</sup>	1,762	6	側道舗装(1,762m <sup>2</sup> )
	付帯施設費				483	
		交通管理施設工	式	1	483	防護柵工、立入防止柵、路面標示
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				337	
	用地費		m <sup>2</sup>		334	
		宅地	m <sup>2</sup>	2,979	86	
		田畑	m <sup>2</sup>	41,255	182	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	181,830	66	
		その他	m <sup>2</sup>	-		
	補償費		式	1	3	
③	間接経費		式	1	3,304	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				25,000	

#### 【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	片坂バイパス	2	6.1km

### ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.1	1,000	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,100	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			5,100	

### ■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			
更新費合計	式			

#### 【単価等について】

- 維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。
- 更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。